

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2015年4月9日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

年金引き下げ違憲訴訟 4月15日 提訴します

若い人も高齢者も安心できる年金を

第1次訴訟は142人



4月9日、北海道の年金引き下げ違憲訴訟について、年金者組合道本部が、記者発表しました。

政府は、年金制度の改悪と年金額の切り下げを続けていますが、今回は、2013年10月からの「特例水準の解消を理由とする年金1%引き下げ処分の取り消し」を求めて裁判を行います。

この引き下げに対して、北海道で6888人が不服審査請求(却下)、5078人が再審査請求。この却下を受けて4月15日に、札幌地裁に提訴します。

しかし却下の裁定が一部のため、今回は

142人が1次提訴(千歳・小樽・釧路・岩見沢・苫小牧・江別・遠軽地域)し、5月20日に2次提訴を予定しています。質疑で、「若者に年金を支給するために、年金を減らした方がいいのでは、という主張もあるが」との問いに対して、「マクロ経済スライドが実行されると毎年引き下げられ30年間で約3割減額となる。この間の引き下げも含め、今若い人の年金も減らされることになる。いっしょに年金を考えようと訴えていきたい」と答えました。

15日(水) 12時15分 大通で宣伝・集会 / 13時30分 提訴 / 14時 弁護団記者会見

医療制度改革関連法案 阻止のたたかいを 14日に趣旨説明・17日から委員会審議？

安倍自民政権は、地方選挙前半選後の14日、「医療保険制度改革関連法案」について衆議院本会議で趣旨説明し、17日から厚生労働委員会での審議入りを狙っています。医療制度大改悪の内容を学び、多くの方に知らせ、安倍首相・塩崎厚生労働大臣・国会議員にも働きかけ、法案を提出させない、廃案にする取り組みを広げましょう。

要請FAX番号

内閣総理大臣
03-3581-3883

厚生労働大臣
03-3595-2020

いのちと暮らし守れ！ 宣伝・署名行動 4月18日(土) 12時30分～ 大通3丁目付近



『笑顔でくらしたい』 4月号発行 是非ご購入ください

いよいよ、いっせい地方選挙・前半戦の投票日、後半戦も告示されます。安倍暴走政治に対して地方から審判を下し、住民のくらし、地域経済を守る自治体を広げましょう。今回の『笑顔でくらしたい』(4月号)では、安倍暴走政治の被害とたたかい、住み続けられる自治体づくりについて掲載しています。是非ご活用ください。

くらしのSOS
なんでも電話無料相談

0120-005-226
フリーダイヤル(無料)

4月17日(金)
10時～16時